

第 191 回 学長定例記者会見

日時：令和 8 年 5 月 29 日（金） 11：00～11：30

場所：メイン会場：広島大学東広島キャンパス 法人本部棟 5 階 5F2 会議室

サブ会場：広島大学霞キャンパス 臨床管理棟 3 階大会議室

※ テレビ会議システムによる配信は行わない

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 広島大学とエジプト政府との戦略的連携について
— 国家レベルの教育・人材育成協力を推進 —
2. 高校生、受験生対象の広島大学説明会を開催します（6/28 開催）
～広島大学マスコットキャラクター「ひろティー」も登場！～
3. Science Knot 新棟に最先端電子顕微鏡共用施設を開設
～中四国初の施設開設を記念し、6 月 5 日に式典開催～

【お知らせ事項】

1. 「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（通称 J-PEAKS）」の
取り組みに関する報告
2. 2026 年度前期 広島大学公開講座を開催します
— 社会人の学びなおしから教養講座まで、幅広い学習機会を提供 —
3. 広島大学総合博物館イベント
第 116 回フィールドナビ「広大の遺跡めぐりクイズラリー」および
「化石クラブ プレ事業」を開催

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和 8 年 6 月 25 日（木）

場所： 広島大学 霞キャンパス

令和 8 年 5 月 2 9 日

広島大学とエジプト政府との戦略的連携について — 国家レベルの教育・人材育成協力を推進 —

広島大学は、エジプト政府との間で、日本型教育を基盤とした人材育成や科学技術分野における戦略的連携を推進しています。

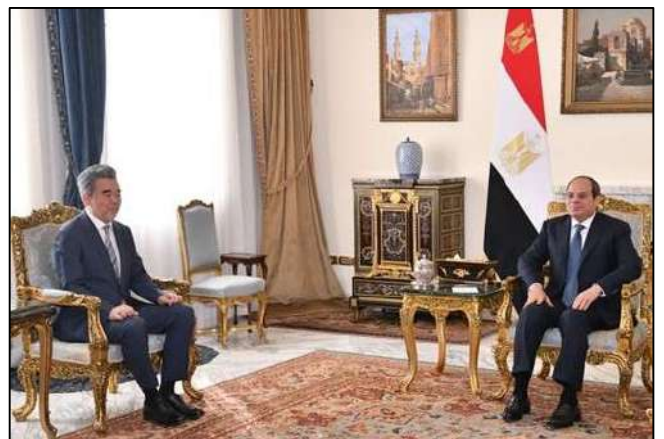
具体的には、日本型教育を活用した初等教育教員養成、AI・プログラミング教育、金融リテラシー教育、半導体分野における高度人材育成等に関する新たな協力が始動しました。

2026 年 4 月には、越智光夫学長がエジプト政府より招かれ、アブドゥルファッターハ・エルシーシ大統領と面談するとともに、政府関係者、大学、教育機関等との間で幅広い協議を実施し、今後の日・エジプト間の学術・人的交流をさらに深化させる重要な機会となりました。

1. エジプト大統領との会談

2026 年 4 月 29 日、越智光夫学長はカイロにおいて、アブドゥルファッターハ・エルシーシ大統領を表敬訪問し、約 40 分にわたり会談を行いました。会談には、ムスタファ・マドブリー首相、モハメド・アブデルラティーフ教育・技術教育大臣、岩井文男駐エジプト特命全権大使、金子慎治理事・副学長（グローバル化担当）も同席しました。

会談冒頭では、大統領より、約 10 年前に安倍晋三総理（当時）へ日本の教育協力を要請した当時の経緯に触れつつ、日本とエジプトの教育分野における協力が着実に進展していることへの認識と謝意が示されました。また、日本型教育や「人づくり」に対する深い尊敬と期待が表明されました。



@Spokesman for the Egyptian Presidency

また、本学、エジプト教育・技術教育省、株式会社スプリックスによる連携事業として、日本型教育を基盤とした教員養成、AI・プログラミング教育、金融リテラシー教育、および TOFAS を活用した基礎学力評価等を通じた人材育成の取組について紹介が行われました。

さらに会談では、広島大学の教育システムやカリキュラムを活用した新大学構想についても意見交換が行われたほか、医療分野を含む包括的な連携強化に

ついて、大統領から協力要請が寄せられました。

2. エジプト政府と推進する主要協定

■ エジプト教育・技術教育省および株式会社スプリックスとの「エジプト初等教育教員向けパイロット・プログラムの実施に関する 3 者協定」

日本型教育の知見を活用し、エジプト初等教育教員向け養成プログラムを実施するものです。広島大学は、教育内容の設計、教材提供、教育の質保証等を担います。今後は年間 100 名規模のコースを 2 年間にわたり実施し、将来的には修了証がエジプト国内の教員資格として認定されることを視野に制度設計面での協力も進めます。

■ エジプト・アラブ共和国高等教育・科学研究省との「国際教育協力協定」

半導体分野を中心とした高度人材育成を推進する協定です。本協定に基づき、エジプト高等教育・科学研究省は、広島大学とエジプト日本科学技術大学（E-JUST）が共同で実施する修士ダブルディグリープログラムに参加するエジプト人学生を対象に、年間 10 人規模の奨学金支援を実施します。

本プログラムは、日本政府の支援により設立された E-JUST が、日本の大学との間で初めて締結するダブルディグリープログラムであり、日・エジプト間の高等教育連携における重要な節目となるものです。

■ エジプト教育・技術教育省および株式会社スプリックスとの

「AI・プログラミング／金融リテラシー教育課程に関する 3 者協定」

AI・プログラミング教育および金融リテラシー教育をエジプト全国で展開する取組です。広島大学監修の TOFAS（Test of Fundamental Academic Skills）を活用し、基礎学力評価、教育データ分析、教育 DX を推進します。昨年 10 月に締結した協定に基づき実施している「AI・プログラミングに関するオンライン能力検定」は順調に進展しており、すでにエジプトの高校生約 100 万人が受験しています。

3. 今後の展望

エジプトは、アフリカおよびアラブ地域を代表する影響力を有する国であり、本学が推進する教育・人材育成分野の協力は、将来的に他国・他地域へ展開される可能性を有しています。

広島大学は今後も、「平和と持続可能性（つくる平和）」を理念とする総合研究大学として、日本型教育を通じた人材育成と国際協力を推進し、国際社会への貢献と我が国の国際的プレゼンス向上に取り組んでまいります。

【お問い合わせ先】

広島大学国際室国際部グローバル化戦略グループ TEL:082-424-4621・3505 FAX:082-422-4621 E-mail: kokusai-group@office.hiroshima-u.ac.jp

令和 8 年 5 月 2 9 日

高校生・受験生対象の「広島大学説明会」を開催します
～広島大学マスコットキャラクター「ひろティー」も登場！～

広島大学は、高校生・受験生およびその保護者を対象とした「広島大学説明会」を、令和 8 年 6 月 28 日（日）に東千田キャンパスで開催します。

本説明会では、令和 9 年度入学者選抜に関する入試説明をはじめ、各学部による学部説明や個別相談を実施します。学部ごとの特色や学びの内容、学生生活などについて直接相談できる機会となっています。

また、広島大学消費生活協同組合組織部に所属する学生団体「OZ」も参加予定です。学生ならではの視点から、受験勉強に関する悩みや大学生活についての相談に応じます。

開催概要

【日時】令和 8 年 6 月 28 日（日）13:30～16:45

【場所】広島大学東千田キャンパス 東千田未来創生センター

【対象】高校生、受験生、保護者 など

【内容（予定）】

- ・入試説明
- ・学部説明
- ・個別相談

※学部説明および個別相談は、各学部が
いずれか一方、または両方を実施予定。

※学生団体「OZ」による学生相談コー
ナーを実施予定。

【定員】全体で 500 人程度

【参加方法】事前申込制

※6 月 1 日（月）申込受付開始予定

※申込者数が定員に達した場合は、受付を締め切ります。

※詳細はウェブサイトをご確認ください。

URL：www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/97449



（昨年度の広島大学説明会の様子）



ひろティーも登場します！

【お問い合わせ先】

広島大学高大接続・入学センター

TEL:082-424-6172

E-mail: nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp

令和 8 年 5 月 29 日

Science Knot 新棟に最先端電子顕微鏡施設を開設
～中四国初の装置導入を記念し、6 月 5 日に式典開催～

このたび、広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所 (WPI-SKCM²) では、J-PEAKS(地域中核・特色ある研究大学強化促進事業) の支援を受け、産学界で需要の高い分析電子顕微鏡 (TEM/STEM) を新たに導入し、学内外の研究者や企業が利用できる共同利用施設を開設します。

本施設には、中四国地域で初となる、原子分解能での TEM/STEM 観察が可能な先端電子顕微鏡「NEOARM」を導入しました。材料科学や半導体、ナノテクノロジー分野など、幅広い研究・分析ニーズへの対応が期待されています。

また、本施設ではネーミングライツの公募を行い、導入装置メーカーである日本電子株式会社 (JEOL) が命名権者に決定しました。JEOL は、本施設の技術支援を行い、広島大学との連携をさらに強化します。

このたび、本施設の開設を記念し、下記のとおり式典を開催します。当日は、ネーミングライツ看板のお披露目を行うほか、施設担当教員より、先端電子顕微鏡を用いた分析技術や共同利用の仕組みについてご説明します。

ぜひご取材くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時：令和 8 年 6 月 5 日 (金) 14:00～14:30
場 所：広島大学 東広島キャンパス Science Knot 1 階
先端電子顕微鏡施設

出席者：広島大学

理事・副学長 (研究担当) 宮崎 誠一

WPI-SKCM²拠点長代理 木村 昭夫

日本電子株式会社

取締役兼常務執行役員 小林 彰宏

執行役員 高橋 清人

ほか関係者



【用語解説】

TEM（透過型電子顕微鏡）

電子線を試料に透過させて観察する顕微鏡。物質内部の微細構造を高倍率・高分解能で観察できる。

STEM（走査透過型電子顕微鏡）

細く絞った電子線を試料上で走査しながら観察する顕微鏡。原子レベルでの構造観察や元素分析が可能。

NEOARM

日本電子株式会社が開発した先端分析電子顕微鏡。TEMとSTEMの双方に対応し、高い空間分解能と分析性能を備える。

J-PEAKS

文部科学省による「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」。地域の中核となる研究大学の研究力強化や国際展開を支援する事業。

WPI-SKCM²

「持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所」の略称。広島大学に設置された世界トップレベル研究拠点であり、持続可能社会の実現に向けた新物質研究を推進している。

Science Knot 棟

J-PEAKSとWPIの二つの国の研究支援事業を背景に、地域中核研究大学としての機能強化と世界トップレベル研究拠点の形成を両立するため、一体的に整備された合築施設。

<会場地図>



【お問い合わせ先】

広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所 (WPI-SKCM²)
特任教授 中室 貴幸
MAIL:muro@hiroshima-u.ac.jp TEL:082-424-7794

令和 8 年 5 月 29 日

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、一昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1) 共創科学基盤センターが AMED と共同開催した「責任ある研究・イノベーション(RRI) ワークショップ」が「AMED Pickup」で紹介されました

広島大学共創科学基盤センターが日本医療研究開発機構(AMED)と共同で開催した「責任ある研究・イノベーション(RRI) ワークショップ」(2026年3月12日実施)が、AMEDのウェブマガジン「AMED Pickup」で紹介されました。

<https://amed-gov.note.jp/n/n73c9cd4f90f9>

同ワークショップは、研究開発の初期段階から社会的・倫理的視点を取り入れ、社会との対話を通じた研究・イノベーションの推進について理解を深めることを目的として開催されたもので、共創科学基盤センター(ELSI HIROSHIMA)の澤井努教授による講演やグループワークが行われました。

共創科学基盤センターは、今後も AMED と連携して、年に数回程度、同ワークショップを全国の大学で開催する予定です。

広島大学では、J-PEAKS の取組の一環として、「責任ある研究・イノベーション(RRI)」をはじめ、研究力強化と社会との共創を両立する研究環境の構築を進めています。今後も、社会から信頼される研究開発や研究成果の社会実装を推進します。

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。

広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されています（体系的番号：JPJS00420230011）。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室
未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略推進部門 宮良
TEL: 070-6645-2583
Mail : ura@office.hiroshima-u.ac.jp

令和 8 年 5 月 2 9 日

2026 年度前期 広島大学公開講座を開催します**— 社会人の学びなおしから教養講座まで、幅広い学習機会を提供 —**

広島大学では、地域のみなさまに大学の知を広く還元することを目的として、毎年公開講座を開催しています。

本年度前期も、人文社会科学から自然科学まで、幅広く多様な分野の講座を開講し、幅広い世代の方に学びの機会を提供します。

対面形式に加え、一部講座ではオンライン形式も取り入れ、遠方の方でも参加しやすい環境を整えていますので、ぜひご参加ください。

2026 年度前期公開講座 開催概要

開催期間：2026 年 5 月～2026 年 9 月

講座内容：別紙「講座一覧」をご参照ください。

開催場所：広島大学東広島キャンパス、霞キャンパス、オンラインほか

対象：一般市民、高校生、社会人 等

受講方法：事前申込制

受講料：講座ごとに異なります（無料講座あり）

講座内容

2026 年度前期は、以下のような分野の講座を実施予定です。

- 医療・健康
- 国際理解・多文化共生
- 企業経営・研究開発
- 環境
- 科学技術・教養講座 など

※詳細な講座一覧（開催日時、会場、定員、申込期限、受講料等）は別紙をご参照ください。

※内容・日程等は変更となる場合があります。

※講座ごとに対象年齢・受講条件が異なる場合があります。

申込方法

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- 広島大学公開講座ホームページ
- 電子申請フォーム
- 郵送

※申込多数の場合は抽選となる場合があります。

※詳細は各講座の募集要項をご確認ください。
※最新情報は広島大学公開講座ホームページで随時お知らせします。



公開講座ホームページは
こちら

【お問い合わせ先】

広島大学学術・社会連携室 地域連携部
TEL:082-424-5691
E-mail: chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学公開講座2026年度（前期）一覧

	講座名	形式	募集定員	料金	授業開始日	申込期限	二次締切日	場 所
1	VR先端科学体験セミナーA ～消費者月間スペシャル（放射光 は消費者の味方）	対面	20	無料	5/30(土)	5/7(木)	5/20(水)	広島大学きてみんさいラボ (広島駅南口 広島JPビルディング2階)
2	血管を診る・知る：血管研究の最 前線	対面	50	無料	6/3(水)	5/7(木)	5/25(月)	広島大学霞キャンパス 研究棟B 歯学部第6講義室
3	人生100年時代を健やかに 生きるための「くすり」の知識	対面	50	無料	6/6(土)	5/7(木)	5/26(火)	広島大学霞キャンパス 凌雲棟R304室
		オンライン	300	無料	6/6(土)	5/26(火)		オンライン：Teams
4	合唱の喜びを分かち合おう2026	対面	50	有料 (4,000円)	6/10(水)	5/7(木)	6/1(月)	広島大学東広島キャンパス 教育学部音楽棟F101 学士会館レセプションホール サタケメモリアルホール（予定）
5	イノベティブ企業家	オンライン	100	無料	6/16(火)	6/5(金)		オンライン：Teams
6	グローバル社会・大学・地域を結ぶ～ 異文化との接触に備えて～： 「留学生に日本語・日本文化を教えて みよう」[英語・日本語使用] Connecting Global Society, University, and Local Society～Preparing Yourself For Intercultural Contact : Teaching Japanese Language and Culture [English & Japanese]	対面	25	無料	7/1(水)	5/7(木)	6/19(金)	広島大学東広島キャンパス MIRAI CREA ミライクリエ1階 多目的スペース
7	大気中のCO2は増えているのか？ —最先端の観測からわかる地球上の 炭素循環—	対面	50	無料	7/25(土)	5/7(木)	7/15(水)	サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター 5階) 501・502大講義室
8	オオサンショウウオについての 意外に知らない色々、その保護 活動	対面	10	無料	8/19(水)	5/7(木)	8/6(木)	サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター 5階) 501・502大講義室

令和 8 年 5 月 2 9 日

広島大学総合博物館

第 116 回フィールドナビおよび化石クラブを開催

広島大学総合博物館では、第 116 回フィールドナビ「広大の遺跡めぐりクイズラリー」および「化石クラブ プレ事業」をそれぞれ開催します。

フィールドナビは、本学総合博物館が継続して実施している体験型学習企画であり、地域の自然・歴史・文化を現地で学ぶことを目的としています。

今回は、東広島キャンパスの主要な遺跡をめぐり、身近に遺跡が存在することを体感していただきます。

また、化石クラブでは、化石・古生物などに興味のある小中高校生に対し、当館学芸職員が講話やワークショップを行い、学校では学ぶことのできない専門的な知識の理解を深めるとともに、興味を持つ子ども達が集える場の創出を目指します。

【開催概要】

◆第 116 回フィールドナビ「広大の遺跡めぐりクイズラリー」

日時：令和 8 年 5 月 27 日（水）～8 月 29 日（土）

場所：広島大学東広島キャンパス

（集合場所：広島大学総合博物館本館または埋蔵文化財調査展示室）

内容：広島大学東広島キャンパスにある主要な遺跡をめぐり、身近に遺跡が存在することを体感してもらいます。スタンプラリーには、当館教員が開発に関わったアプリを使用します。先着 100 名様に開館 20 周年記念グッズを配布予定。

◆化石クラブ プレ事業

日時：令和 8 年 5 月 30 日（土）13:00-15:00

場所：東広島市豊栄支所

内容：この事業は、「化石も恐竜もずっと大好き！」の気持ちを持った子ども達と、図鑑では知ることのできない一歩も二歩も深い話のできる空間を作ろうという企画です。全然知識が無くても、「好きかも」の気持ちを持っていただければ参加いただけます。今回はお試しとなる豊栄支所でのプレ事業となります

講師：黒島 健介（広島大学総合博物館 学芸職員）

共催：東広島市教育文化振興事業団、広島大学総合博物館

※申込締切は過ぎていますが、今秋から月一回の本格的活動として実施予定です。

※対象、定員、参加費、申込方法等の詳細は別紙チラシ参照

<参考>過去のフィールドナビ実施例

回	実施日	テーマ	概要
第115回	令和8年5月16日	ネイチャーゲームで遊ぼう!!春編	東広島キャンパス内で、自然体験プログラム「ネイチャーゲーム」を通じて自然観察を実施。
第114回	令和8年4月11日	広島大学東広島キャンパスのサクラ鑑賞会	キャンパス内の約70品種のサクラを観察し、それぞれの特徴や違いを学習。
第113回	令和7年11月16日	池の上学生宿舎秋季イベント(自然観察会)	学生宿舎に入居している学生達(主に留学生)を対象に、自然観察会等を実施。
第112回	令和7年11月15日	キャンパスの歩き方～地層編～	博物館学生ボランティアが講師となり、キャンパス内の地層観察や実験を実施。
第111回	① 令和7年11月1日 ② 令和7年12月13日	弥生土器を作ってみよう!	ホームカミングデーに合わせて、実際に弥生土器を作成するワークショップを実施。

このように、フィールドナビでは自然観察や地質・生物・歴史など、多様なテーマで体験型学習を継続的に実施しています。

【お問い合わせ先】

広島大学総合博物館 TEL:082-424-4212 FAX:082-424-4263 E-mail: museum@hiroshima-u.ac.jp

広大の遺跡めぐりクイズラリー

開館20周年記念イベント第3弾!!

広島大学にある遺跡をめぐって、記念品をもらおう!(先着100名様)



※車、ハチ、ヘビなどに注意!

このマークがある場所でも遺跡が発見されているよ!



20th ANNIVERSARY



期間 2026年5月27日(水) から 2026年8月29日(土)

場所 広島大学東広島キャンパス

広島大学総合博物館本館 または 埋蔵文化財調査部門 で用紙をもらえます
※土曜日は総合博物館、月・火曜日は埋蔵文化財調査部門へお越しください
※日曜日はお休みです(遺跡めぐりはできます)

参加費 無料ですが、インターネットにつながるスマホかタブレットが必要です

お問い合わせ

広島大学総合博物館
埋蔵文化財 調査部門サテライト館
〒739-8524
東広島市鏡山1丁目1番1号 特高受変電所1階
TEL 082-424-6198 E-mail hmaibun@hiroshima-u.ac.jp

たくさん遺跡があるね!

クイズラリーのしかた

1. 参加者用のQRコードを読み取ります。

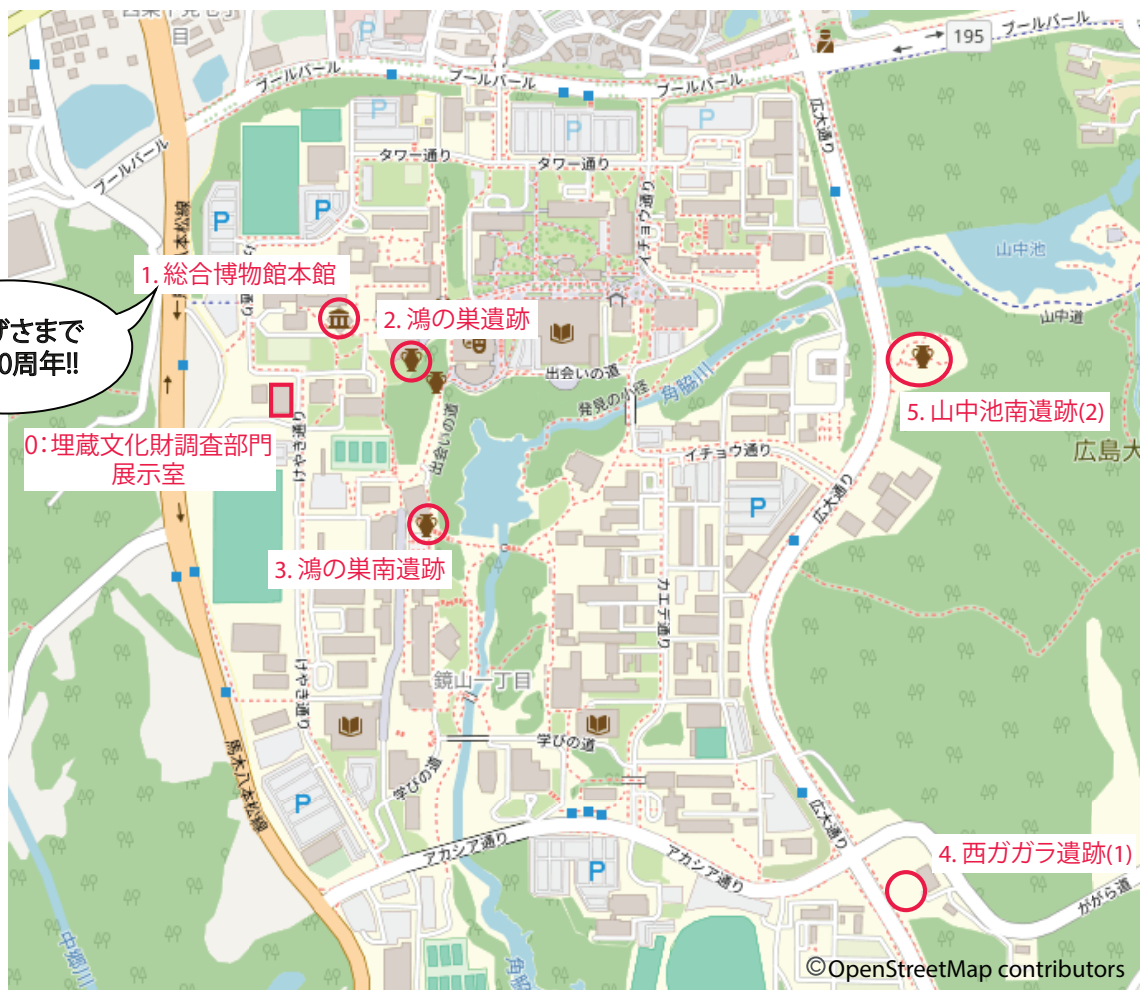
自分の番号を覚えておいてください。
画面が消えてしまったら、もう一度QRコードを
読むと続けられます。
わからないことがあれば、スタッフに相談してね。



2. 遺跡へ出発!
クイズの場所(0~5)へいき、クイズ用のQRコードを読み取り、答えます。
(下の地図を参考にしてください。ゆっくり歩くと1時間半くらいかかります。)

順番はどこからでもOKで、スタンプは期間内(8月29日まで)有効です。
練習用の問題も含めて、すべて解答してください。

3. 0~5までスタンプを集めたら、総合博物館本館か埋蔵文化財調査部門で
記念品をお渡しします! (先着100名)



くわい石のつらつら

プレ事業参加者募集

5.30(土)
13:00~15:00
@豊栄支所

◆化石好き！恐竜好き！図鑑よりもっと深い話をしよう！◆

【化石好き・恐竜好きの集まれる学びの場】

子どもの頃、「恐竜大好き！めっちゃ詳しいよ！」って人は多いのに、年齢が上がるにつれて、なぜかそれが減っていくのはとても残念…。この事業は、「化石も恐竜もずっと大好き！」の気持ちを持った皆さんと、図鑑では知ることのできない一歩も二歩も深い話のできる空間を作ろうという企画です。もちろん全然知識が無くてOK。好きかもと思ったら申し込んでみてください。

秋から正式事業として立ち上げる予定であり、発足後は月一回活動するクラブとして動き始めます。誰でも気軽に参加できる、同じ好きなものを持ったメンバーが集まれる空間を作ることが一つ目の目標。その中で「何をしたい」をみんな考えながら、フィールドに出たり、博物館展示を作っていくこともあるかもしれません。今回はお試しとなる豊栄でのプレ事業。たくさんの皆さんのご参加をお待ちしております。

【講師】

広島大学総合博物館 学芸職員(地学担当)

博士(理学) **黒島健介**さん

「好き」という気持ちを持って、化石について学び触れ合うことのできる場所を一緒に作っていきましょう！



【日時・場所・内容】

月日	時間	内容
5月30日(土)	13:00~15:00	広島大学の所蔵のいろんな化石を見て学ぼう

【会場】豊栄支所(東広島市豊栄町鍛冶屋963番地2)

【主催】東広島市教育文化振興事業団・広島大学総合博物館

【参加費】無料 【対象】小学3年生~高校生3年生 【定員】なし

【申込】以下のURL、右のQRコードのフォームで申込。

<https://forms.gle/QNgYAEN2f9q9Nk2dA>

申込フォーム▶



【申込〆切】5月25日(月)23:59

定員なしのため、申込者は全員参加可能ですが、物品や会場の準備がありますので事前申し込み制となります。フォームの入力後2日以内受付完了のメールを送付しますので、届いていない場合はお問合せください。

【その他】

・秋以降の事業参加者は再度募集、抽選により決定します。プレ事業参加者が優先される等ではございませんので、あらかじめご了承ください。

・当日の様子は写真・動画等の撮影を行い、主催・協力団体のWEBサイトやSNS、広報誌等に掲載することがあるほか、新聞やテレビ等の取材をうけ、紙面に掲載・報道等されることがありますので、あらかじめご了承ください。※お申込みをもって了承いただいたものとさせていただきます。